

## スタニシェフ首相発麻生総理宛メッセージ

日本国内閣総理大臣 麻生太郎 閣下

ブルガリア政府を代表して、そして私より、ブルガリアと日本との外交関係再開50周年および外交関係開設90周年の記念を心よりお祝い申し上げます。

ブルガリアと日本との間のこの数十年には、友好関係、相互理解、そして有益な協力関係が築かれ、それらは共有する価値観の分かち合いとグローバル・チャレンジへの同様の歩み寄りが基盤になっています。今日、両国はパートナーであり、二国間ベース、そしてEUと日本という包括的対話の広い枠組みにおいて、互いに興味を持つ全ての分野の活発的な交流を維持しています。

この祝典の機会をお借りして、ブルガリアと日本との多方面の協力とパートナーシップの今後の高まりへの素晴らしい展望についての確信を表明します。重要な記念を祝う両国での数多くの行事がその寄与となることに違いありません。

「日本・ドナウ交流年2009」内の「日本におけるブルガリア年」では古代と現代のブルガリア芸術を紹介する色彩豊かな催し物が開催されます。世界的に有名なトラキア黄金宝展が日本で大きな成功を収めていることは私にとって喜ばしいことです。

2009年の頻繁な文化交流と人的交流が、ブルガリアー日本関係の新たな刺激となり、日本ではバラ、ヨーグルトそして相撲界のカロヤン・マハリヤノフ - 琴歐洲の故郷として知られるブルガリアが、世界の文化・歴史遺産に貴重な貢献をもつ現代的なヨーロッパの国であると再発見してもらえることを確信しております。

閣下のご健勝と友好的な日本国民の繁栄への今後の責任あるご活躍を心よりお祈りいたします。

2009年1月5日

ブルガリア共和国首相  
セルゲイ・スタニシェフ

※このメッセージはブルガリア語オリジナルメッセージの仮訳です。